

## 平成 27 年度事業計画書

(平成 27 年 2 月 1 日から平成 28 年 1 月 31 日まで)

### ①会員の研究発表会，学術講演会等の開催（定款第 4 条第 1 号）

- ・ 第 115 回日本外科学会定期学術集会を下記のとおり行う。

日時 平成 27 年 4 月 16 日～18 日

場所 名古屋国際会議場（名古屋市）

参加予定者数 12,000 名 演題数 3,061 題

テーマ「メスの限界を求めて：Breakthrough the surgical boundaries」

### ②機関誌，論文図書等の刊行（定款第 4 条第 2 号）

- ・ 学会誌「日本外科学会雑誌」を下記のとおり発行する。また，平成 28 年 1 月 1 日付発行分（第 117 巻第 1 号）から，「日本外科学会雑誌」をリニューアルする。

| 発行年月日            | 巻   | 号      | 発行部数   |
|------------------|-----|--------|--------|
| 平成 27 年 2 月 10 日 | 116 | 臨時増刊 1 | 38,000 |
| 平成 27 年 3 月 1 日  | 116 | 2      | 38,000 |
| 平成 27 年 5 月 1 日  | 116 | 3      | 38,000 |
| 平成 27 年 7 月 1 日  | 116 | 4      | 38,000 |
| 平成 27 年 8 月 1 日  | 116 | 臨時増刊 2 | 38,000 |
| 平成 27 年 9 月 1 日  | 116 | 5      | 38,000 |
| 平成 27 年 11 月 1 日 | 116 | 6      | 38,000 |
| 平成 28 年 1 月 1 日  | 117 | 1      | 38,000 |

- ・ Official Journal「Surgery Today」およびオンライン・ファーストを下記のとおり発行する。

| 発行年月日            | 巻  | 号  | 発行部数（電子ジャーナル発行分含む） |
|------------------|----|----|--------------------|
| 平成 27 年 2 月 1 日  | 45 | 2  | 40,000             |
| 平成 27 年 3 月 1 日  | 45 | 3  | 40,000             |
| 平成 27 年 4 月 1 日  | 45 | 4  | 40,000             |
| 平成 27 年 5 月 1 日  | 45 | 5  | 40,000             |
| 平成 27 年 6 月 1 日  | 45 | 6  | 40,000             |
| 平成 27 年 7 月 1 日  | 45 | 7  | 40,000             |
| 平成 27 年 8 月 1 日  | 45 | 8  | 40,000             |
| 平成 27 年 9 月 1 日  | 45 | 9  | 40,000             |
| 平成 27 年 10 月 1 日 | 45 | 10 | 40,000             |
| 平成 27 年 11 月 1 日 | 45 | 11 | 40,000             |
| 平成 27 年 12 月 1 日 | 45 | 12 | 40,000             |
| 平成 28 年 1 月 1 日  | 46 | 1  | 40,000             |

- ・ Case Report 誌「Surgical Case Reports」を下記のとおり電子ジャーナルとして発行する。

| 発行年月日           | 巻 |
|-----------------|---|
| 平成 27 年 2 月 1 日 | 1 |
| 平成 27 年 3 月 1 日 | 1 |

|                  |   |
|------------------|---|
| 平成 27 年 4 月 1 日  | 1 |
| 平成 27 年 5 月 1 日  | 1 |
| 平成 27 年 6 月 1 日  | 1 |
| 平成 27 年 7 月 1 日  | 1 |
| 平成 27 年 8 月 1 日  | 1 |
| 平成 27 年 9 月 1 日  | 1 |
| 平成 27 年 10 月 1 日 | 1 |
| 平成 27 年 11 月 1 日 | 1 |
| 平成 27 年 12 月 1 日 | 1 |
| 平成 28 年 1 月 1 日  | 2 |

- ・学会誌「日本外科学会雑誌」に“会員のための企画”として連載中の「医事訴訟事例から学ぶ」を書籍化し、発刊する。
- ・外科専門医予備試験の過去問題集を書籍化し、発刊する。

#### ③内外の関係学術団体との連絡及び提携（定款第 4 条第 3 号）

- ・ German Surgical Society (GSS), American College of Surgeons (ACS), Society of University Surgeons (SUS) と学術交流を行い、若手外科医の交換発表などを行う。
- ・ Royal College of Surgeons England (RCS) の日本訪問に対応する。
- ・ 日本医学会, 日本医学会連合, 日本医療機能評価機構, 日本女性外科医会の活動に積極的に参画する。
- ・ 外科系 16 学会と外科関連学会協議会を組織して, 外科系の横断的な諸問題を協働で検討する。

#### ④外科学に関する研究及び調査（定款第 4 条第 4 号）

- ・ 標準手術ビデオを 5 本作成して, ビデオライブラリーに収載する。  
仁尾 正記（東北大学）  
新保 秀人（三重大学）  
金子 公一（埼玉医科大学国際医療センター）  
北川 雄光（慶應義塾大学）  
坂井 義治（京都大学）

#### ⑤外科専門医の育成と専門医制度の運用（定款第 4 条第 5 号）

- ・ 外科専門医制度に則り, 外科専門医を認定し, 指導医を選定し, 認定登録医を登録し, 指定施設と関連施設を指定する。
- ・ 日本専門医機構に入社して, わが国の新しい専門医制度構築に建設的に取り組む。
- ・ 「外科専門医研修プログラム整備指針」を策定する。

#### ⑥研究の奨励と優秀な業績の表彰（定款第 4 条第 6 号）

- ・ 「外科研究の利益相反に関する指針」に則り, 該当者から利益相反自己申告書を回収する。
- ・ 第 14 回臨床研究セミナーを下記のとおり行い, ホームページで動画配信する。

日時 平成 27 年 4 月 18 日

場所 名古屋国際会議場（名古屋市） 参加予定者数 500 名

- ・第15回臨床研究セミナーを日本臨床外科学会と共催で下記のとおり行い、ホームページで動画配信する。

日時 平成 27 年 11 月中

場所 福岡市内 参加予定者数 500 名

- ・第 22 回研究奨励賞（Surgery Today Research Award）を表彰する（5 名）。
- ・第 115 回定期学術集会のビデオ演題のうち、優秀な 10 演題をビデオライブラリーに収載して、制作補助費を支給する。
- ・「日本外科学会臨床研究助成」（JSS Clinical Investigation Project Award）の補助金を支給する（1 名）。
- ・「若手外科医のための臨床研究助成」（JSS Young Researcher Award）の補助金を支給する（5 名）。
- ・National Clinical Database（NCD）を活用した臨床研究の助成を検討する。

#### ⑦生涯学習活動の推進（定款第 4 条第 7 号）

- ・第 87 回卒後教育セミナーを下記のとおり行う。

日時 平成 27 年 4 月 18 日

場所 名古屋国際会議場（名古屋市） 参加予定者数 1,000 名

テーマ「病棟主治医のための治療戦略—術後合併症と対策—」

- ・第 88 回卒後教育セミナーを下記のとおり行う。

日時 平成 27 年 11 月中

場所 福岡市内 参加予定者数 1,000 名

テーマ「外科標準術式—若手外科医のために—」

- ・第 23 回生涯教育セミナーを下記のとおり行う。

テーマ「甲状腺、上皮小体、副腎の外科」

（北海道地区）

日時 平成 28 年 1 月 9 日

場所 北海道大学医学部フラテホール（札幌市） 参加予定者数 100 名

（東北地区）

日時 平成 27 年 9 月 19 日

場所 コラッセ福島（福島市） 参加予定者数 100 名

（関東地区）

日時 平成 27 年 9 月 19 日

場所 新宿明治生命安田ホール（新宿区） 参加予定者数 100 名

（中部地区）

日時 平成 27 年 4 月 29 日

場所 愛知県医師会館（名古屋市） 参加予定者数 100 名

（近畿地区）

日時 平成 27 年 5 月 9 日

場所 京都テルサ（京都市） 参加予定者数 100 名

（中国四国地区）

日時 平成 27 年 9 月 12 日

場所 岡山コンベンションセンター（岡山市） 参加予定者数 100 名  
（九州地区）

日時 平成 27 年 5 月 9 日

場所 ホルトホール大分（大分市） 参加予定者数 100 名

- ・若手外科医の手術を含めた診療能力向上のための「病院間医師交流による若手外科医師の教育プロジェクト」を行う。

⑧外科診療に関する情報や指針の提供（定款第 4 条第 8 号）

- ・ National Clinical Database（NCD）に参加し，外科症例登録のデータベース事業に協力する。
- ・「臨床医学の教育研究における死体解剖のガイドライン (Guidelines for Cadaver Dissection in Education and Research of Clinical Medicine)」の運用を図り，広く周知するためにホームページで動画配信する。
- ・「外科学用語集」の改訂を行う。

⑨国民に対する外科医療の情報提供の啓発（定款第 4 条第 9 号）

- ・広報活動として，第 41 回市民講座を下記のとおり行い，ホームページで動画配信する。

日時 平成 27 年 4 月 19 日

場所 ナディアパーク（名古屋市）

テーマ「“医食同源” 腸と筋肉を鍛えて健やかな未来を」

⑩医療政策に関する建議（定款第 4 条第 10 号）

- ・外科系学会社会保険委員会連合（外保連）に参加し，外科技術料に関する適正な診療報酬についての調査収集と，その結果を元にした関係官庁などへの要望書提出に協力する。
- ・日本医療安全調査機構に参加し，死因の調査分析事業に協力する。
- ・「特定行為に係る看護師の研修制度」を支援する。
- ・日本女性外科医会と協働で，日本医学会分科会に対して，女性医師支援のアンケート調査を行う。
- ・手術・処置の休日・時間外・深夜加算の見直しについてアンケートを実施する。

⑪その他前条の目的を達成するために必要な事業（定款第 4 条第 7 号）

- ・代議員選任のための選挙準備を行う。
- ・会員の実態把握のための性別調査を行う。